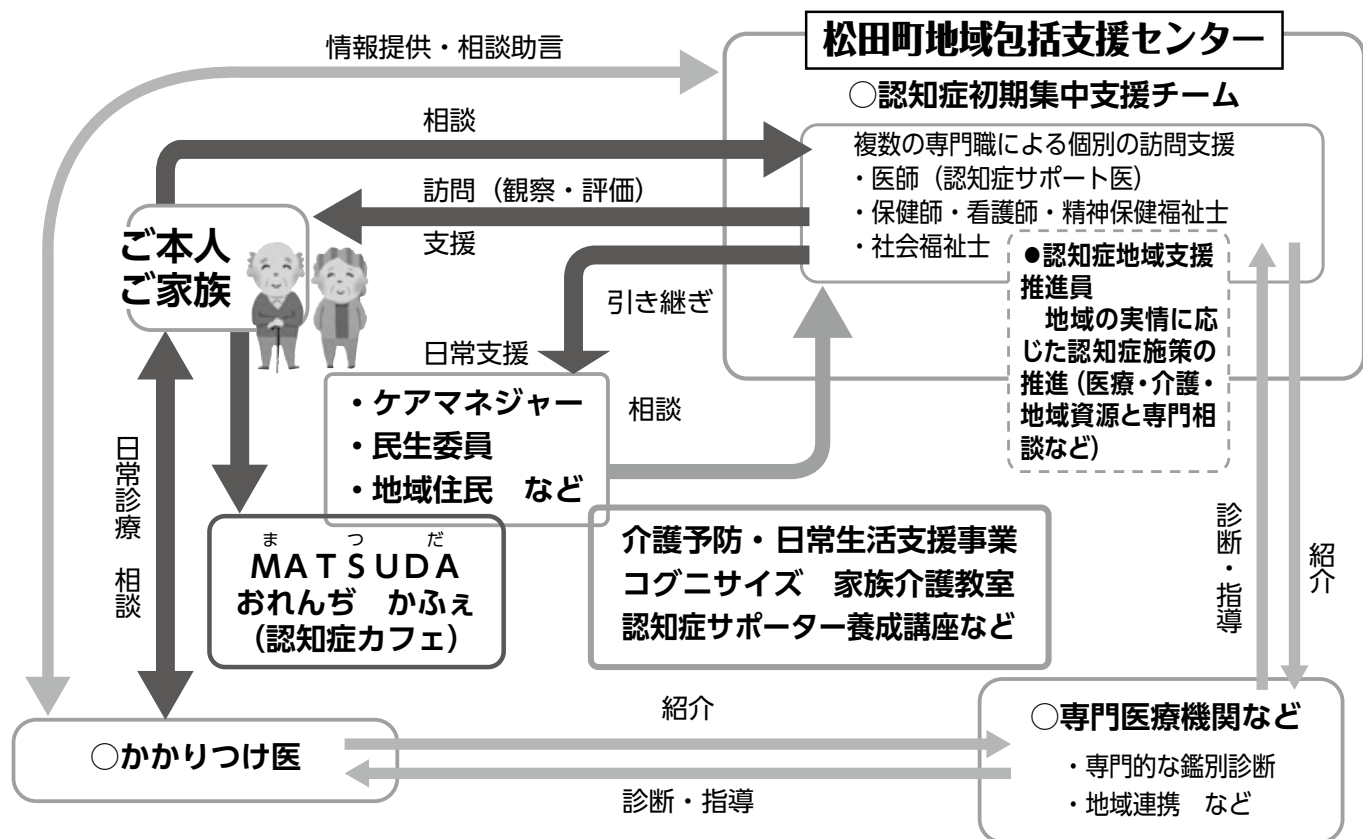




認知症になっても
安心して暮らせるまちに
くあなたと家族を支える、町の認知症の取り組みく

社会の高齢化が進み、認知症は身近な病気になりました。町では、認知症になっても、住み慣れた松田町で安心して暮らせるようにさまざまな取り組みで支援していきます。

認知症を正しく知ろう！

認知症とは、認知機能が低下し、日常生活に支障が生じる状態のことをいいます。早期に発見、対応することで、進行を緩やかに抑えることが可能です。また、認知症になっても、その人らしさや感情が無くならないわけでありませんで、正しく理解することが大切です。

認知症高齢者などに優しい地域づくりを回す

上の図のように、認知症の初期段階から支援を行うことで進行を緩やかにし、認知症の方を温かく見守る地域づくりを行っています。

最近もの忘れが増えたと感じる方や、ご家族のもの忘れが気になる方は早めに町へご相談ください。

初期段階を支援

① 認知症初期集中支援チーム

認知症を早期発見・早期対応するために結成されたチームで、介護や医療分野の専門職と認知症サポート医が認知症の疑いのある方やそのご家族を訪問し、適切な医療や介護サービスの利用などにつないでいくための初期支援（おおむね6か月間）を行います。



認知症サポーターのしるし
「オレンジリング」



「城山ふれあい会」で
開催した出前講座の様子

② 認知症サポートー
認知症の方を地域で支える
認知症サポートーとは、認
知症を正しく理解し、認知症
の方やそのご家族を見守り、
支える応援者です。



③ MATSUDA おれんち かふえ

認知症について気軽に情報交換できる認知症カフェ「MATSUDA おれんちカフェ」を、カフェ・バー・瀬羅さんの店内を借りて毎月末水曜日の午前10時から開催しています。

お茶を飲みながら、認知症専門医や専門職・認知症地域支援推進員に気軽に相談することが出来ます。

【問い合わせ】

福祉課 高齢介護係


(83
1
2
2
6

町地域包括支援センター

寄出張所
☎(89) 2126

また、寄出張所でも週1回（原則火曜日・午前9時から午後4時まで）地域包括支援センターブランチ（相談室）を開きますので、ご利用ください。

**認知症サポーター養成講座
受講者募集中（受講無料）**

6月30日(金)午後1時30分から役場にて、「認知症サポーター養成講座」を開催します。興味のある方は講座にご参加ください。

また、地域のご要望により出前講座も行います。

～「おいしい」と「元気」を支える丈夫な歯～
6月4日～10日は歯と口の健康週間

6月4日から10日までの1週間は、歯と口の健康週間です。この取り組みは、80歳になっても20本の歯を保つことを目的とする「8020（ハチマルニイマル）運動」を広めるために、歯の健康に関する正しい知識の普及啓発と、歯科疾患の予防に関する適切な習慣の定着を目指すものです。

平成29年度の標語は「おいしい」と「元氣」を支える丈夫な歯です。歯や口の働きは、生活の楽しさ・豊かさに深く結びついていきます。食べ物をよくかんで味わい、おいしく食べたり、周りの人と言葉を介

してコミュニケーションをとったりするためには、歯と口の健康を保つことが重要です。ぜひ、毎食後には、歯みがきをしましょう。

足柄上地域では、6月8日（木）に足柄上合同庁舎（開成町吉田島）にて歯科検診や歯磨き指導などが実施されます。お子さまから大人の方までどなたでも参加できますので、この機会にご自身の歯と口の状態を振り返り、健康に保ちましょう。



ぜひご参加ください

足柄上合同庁舎 歯科検診・歯磨き指導など
6/8（木）午後1時30分～4時
申し込み不要、どなたでも無料で参加できます

【問い合わせ】

子育て健康課 健康づくり係 ☎ (84) 5544
足柄歯科医師会事務所 ☎ (74) 1180